

自己評価報告書

平成23年5月16日現在

機関番号：32689

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：2008～2011

課題番号：20530426

研究課題名（和文）グローバル資本市場の財務報告とコーポレートガバナンスに関する理論的・実証的研究

研究課題名（英文）Financial reporting and global capital markets in corporate governance: Theory and Test

研究代表者

薄井 彰（USUI AKIRA）

早稲田大学・商学学術院・教授

研究者番号：90193870

研究分野：社会科学

科研費の分科・細目：経営学・会計学

キーワード：財務報告

1. 研究計画の概要

金融のグローバリゼーションは、国際投資の障壁を取り除き、投資家が金融資産のクロスボーダー取引を容易に実施することを可能にさせる。会計基準のコンバージェンスもまた金融のグローバリゼーションを進展させ、国ごとの会計規制の差異を取り除き、企業が国内外の資本市場において資金調達や運用を促進させると期待されている。本研究では、コーポレートガバナンスを所有と経営が分離した企業において、ステークホルダーが自身の投資リターンを確保するメカニズムとしてとらえ、コーポレートガバナンスにおける財務報告の役割を明らかにする。さらに、企業がどのように財務報告の質やコーポレートガバナンスのメカニズムを決定するかを明らかにする。

2. 研究の進捗状況

2008年度では、ディスクロージャーに関する最新の成果について、『現代のディスクロージャー』（中央経済社）を共同編纂し、執筆章において、ディスクロージャーの理論的・実証的枠組みを検討した。さらに、韓国会計学会の招聘により、国際カンファレンスで、日本のIPO市場における監査意見の形成メカニズムと財務報告の品質保証に関する実証結果を報告した。また、日本監査研究学会全国大会において、ゴーイング・コンサーン意見の意見形成メカニズムを実証結果を

報告した。

2009年度は、わが国における金融のグローバリゼーションと財務会計の主要な特徴の関係を調査し、また、企業属性とコーポレートガバナンスの質や財務報告の質の関連性に関するデータベースの開発を行った。また、大手監査法人のIFRS（International Financial Reporting Standards：国際財務報告基準）対応について聞き取り調査を行った。

2010年度は、財務報告と資本コストの関連性について検討を行った。先行研究をサーベイすることによって、EUのIFRS強制適用の市場への影響は、法的な環境やコーポレートガバナンスに関連していることが示された。さらに、本研究の成果を啓蒙するため、『バリュエーションと会計』（中央経済社）を編纂し、企業評価の理論と実務、およびコーポレートガバナンスの観点から、内部統制システムと公認会計士のゴーイング・コンサーン監査を論じた。

3. 現在までの達成度

②現在までの本研究はおおむね順調に進展している。本研究では、これまで、監査人が財務諸表の品質保証することがコーポレートガバナンスのメカニズムとして機能していることについて、実証的な検討を加えた。特定の状況では、大規模な監査法人が保証した利益の質が市場でプライシングされていることや保守的な監査意見の傾向が明らか

になった。市場のグローバリゼーションが進展するにつれて、国際的に展開する大規模監査法人の役割が一層重要になっている。本研究の実証的証拠は会計制度設計にも貢献が大きいと思われる。さらに、本研究を基礎としたテキスト『バリュエーションと会計』を編纂することによって、研究成果を広く啓蒙した。

4. 今後の研究の推進方策

2011年度は、本研究の最終年度にあたり、(1)企業属性とコーポレートガバナンスの関連性、(2)財務報告が株式市場に及ぼす影響、(3)保守的な会計慣行の影響を統計解析するとともに、グローバル資本市場における会計規制の設計、企業の財務報告、コーポレートガバナンス構築に関する研究方向を提言する。さらに、本研究の成果を啓蒙するため、教育的な図書を編纂する。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計1件)

1. 薄井彰、「IR と資本コスト」、『IR-COM』、2010年9月号、査読無、2010年、10-13頁

〔学会発表〕(計2件)

1. 薄井彰・稲葉喜子、「監査人のゴーイング・コンサーン意見に対する株式市場の反応、日本監査研究学会」、2008年9月21日、立命館大学

2. 薄井彰、Audit Quality and Corporate Governance: Evidence from Japanese IPO Markets, 2008 Summer International Conference of Korean Accounting Association, 2008年6月18日、Seorak, South Korea

〔図書〕(計2件)

1. 薄井彰編著、中央経済社、『バリュエーションと会計』、2011年、1-23頁

2. 柴健次・須田一幸・薄井彰編著、中央経済社、『現代のディスクロージャー市場と経営を革新するー』、2008年、51-71頁